

国民文化祭について

1. 国民文化祭の概要

国民の文化活動への参加意欲に応えるとともに、国民の文化活動の水準を高めるため、昭和61年度から国民一般が行っている各種の文化活動（民俗芸能、民謡、オーケストラ、合唱、吹奏楽、演劇、美術、文芸、映像及びお茶・お花などの生活文化等）を全国的規模で発表、競演、交流する場として開催。また、地域の文化力を高めるとともに地域の活性化に資する。

(1) 主催

文化庁、開催都道府県・市町村 等

(2) 事業の内容

- ①総合フェスティバル（オープニング・パレード、開会式、閉会式等）
- ②シンポジウム
- ③分野別フェスティバル
- ④国際交流事業
- ⑤協賛事業

2. 第27回国民文化祭・とくしま2012について

平成24年度の国民文化祭は、徳島県にて開催される。平成19年に開催した国民文化祭の「成果の継承」「次世代の育成」への取り組みを集大成する大会として、全国初の2度目の開催。

(1) 会期

平成24年9月1日（土）～12月14日（金）

《徳島大会マスコット》
「すだちくん」



(2) 主な開催行事

- ① 総合フェスティバル・・・10月28日（日）アスティとくしま（徳島市）
- ② 「阿波藍」、「阿波人形浄瑠璃」、「阿波おどり」、「ベートーヴェン第九」の4大モチーフ魅力発信事業ほか、徳島県内各地で84のイベントを開催する。

(3) 大会テーマ

「文化の力」でまちづくり！

※「人材の育成」「伝統文化の継承」「地域の活性化」を図ることにより、「あわ文化」を積極的に活用したまちづくりを推進します。

(4) キャッチコピー

「あわ発見伝」

DISCOVER AWA-STYLE
あわ発見伝

※「あっ！」という新鮮な驚きや「わあ！」という純粋な感動が、文化振興の第一歩です。国民文化祭は、そうした発見の場であり、そこから、まちづくりや地域活性化の取り組みも始まります。

[参考] 開催実績及び内定の状況

年度	回数	開催地	開催期間	年度	回数	開催地	開催期間
昭和61	1	東京都	61. 11. 22～12. 1	平成13	16	群馬県	13. 11. 3～11. 11
62	2	熊本県	62. 10. 2～10. 11	14	17	鳥取県	14. 10. 12～11. 4
63	3	兵庫県	63. 10. 22～11. 3	15	18	山形県	15. 10. 4～10. 13
平成元	4	埼玉県	元. 11. 2～11. 12	16	19	福岡県	16. 10. 30～11. 14
2	5	愛媛県	2. 10. 19～10. 28	17	20	福井県	17. 10. 22～11. 3
3	6	千葉県	3. 11. 16～11. 25	18	21	山口県	18. 11. 3～11. 12
4	7	石川県	4. 10. 24～11. 3	19	22	徳島県	19. 10. 27～11. 4
5	8	岩手県	5. 10. 8～10. 17	20	23	茨城県	20. 11. 1～11. 9
6	9	三重県	6. 10. 22～10. 30	21	24	静岡県	21. 10. 24～11. 8
7	10	栃木県	7. 10. 27～11. 5	22	25	岡山県	22. 10. 30～11. 7
8	11	富山県	8. 9. 28～10. 7	23	26	京都府	23. 10. 29～11. 6
9	12	香川県	9. 10. 25～11. 3	24	27	徳島県	24. 9. 1～12. 14
10	13	大分県	10. 10. 17～10. 26	25	28	山梨県	25. 1. 12～11. 10
11	14	岐阜県	11. 10. 23～11. 3	26	29	秋田県	未 定
12	15	広島県	12. 11. 3～11. 12	27	30	鹿児島県	未 定